

## 既存統合校の校章・校歌等の選定方法

### 1 既存統合校の校章、学園章等の選定方法

	天沼小 (H20 開校)	永福小 (H25 開校)	杉並和泉学園 (新泉和泉小・和泉中) (H27 開校)
母体校	杉五小、若杉小	永福小、永福南小	新泉小、和泉小、和泉中
検討期間	H19. 4～H19. 7	H24. 5～H24. 10	H25. 5～H26. 9
検討回数	5 回	9 回 (本会 4 回＋部会 5 回)	12 回 (本会 8 回＋部会 4 回)
コミュニケーションマークの有無 作成理由	有 児童からの図案が捨てがたいという意見から、コミュニケーションマークとして採用	有 永福地域の歴史を継承する学校として永福小学校の校章を引き継ぎ、統合の証としてコミュニケーションマークを作成	無
図案作成	公募（2 回） ①図案、②候補案提示	公募（図案）	公募（新校のイメージ）、業者委託
選定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図案を募集</li> <li>・ 協議会で候補を絞る</li> <li>・ 候補案を提示し、再度アンケートを実施</li> <li>・ アンケート結果を基に協議会で選定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図案を募集</li> <li>・ 部会で候補案を絞る</li> <li>・ 協議会で選定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新校のイメージ（図案可）を募集</li> <li>・ 作成者に応募結果を提示し、専門家に作成依頼（複数）</li> <li>・ 部会で候補を絞る</li> <li>・ 協議会で選定</li> </ul>
募集対象	両校の児童・保護者、地域	両校の児童	3 校の児童・生徒
募集方法	統合協議会ニュースを配布	応募用紙を学校で配布	応募用紙を学校で配布
校章			
コミュニケーションマーク			

2 既存統合校の校歌、学園歌の選定方法

	天沼小 (H20 開校)	永福小 (H25 開校)	杉並和泉学園 (新泉和泉小・和泉中) (H27 開校)
検討期間	H19. 4～H19. 8	H23. 9～H24. 12	H25. 5～H25. 2
検討回数	5回	3回	5回
経緯	・新しい校歌を作成する	・新しい校歌を作成する ・現在の両校の校歌は旧校歌として尊重していく	・小学校と中学校の校歌は作成せず、小学校と中学校を一本化した学園歌を作成する
選定方法	・歌詞やフレーズを募集 ・専門家に作成依頼	・専門家に作成依頼。	・歌詞やフレーズを募集 ・専門家を作成依頼。
募集内容	歌詞やフレーズ		新校のイメージ
募集対象	両校の児童・保護者、地域		3校の児童・生徒
募集方法	統合協議会ニュースを配布		応募用紙を学校で配布

杉並区立天沼小学校校歌

『世界は不思議でいっぱいだ』

作詞 谷川 俊太郎

作曲 谷川 賢作

晴れた日に考える

青空みつめどこまでも

答えもとめて問いかける

世界は不思議でいっぱいだ

曇る日は思いやる

苦しんでいる子どもらを

いつもどこかで見つめてる

よりよい世界は夢じゃない

雨の日もたくましく

杉の木みたいたいまっすぐに

心とからだのびのびと

今日から明日へと学ぶ日々

杉並区立永福小学校校歌

作詞 タケカワ ユキヒデ

作曲 吉川 慶

大きなけやきに守られて

みどりの芝生をふみしめる

大事な思いをわすれずに

心と心が一つになった

この小学校に栄光あれ

ああ永福小 やさしく

私たちの小学校

なかまの気持ちを大切に

どんな時も助け合いたい

時にはいいライバルだけと

心と心はつながっている

この小学校に幸あれ

ああ永福小 やさしく

私たちの小学校

夢みるひとみは空をこえ

海のかなたをみつめてる

いつまでも進み続けよう

心で心を育てていこう

杉並和泉学園学園歌

く今 生きている 私たちはく

作詞・作曲 山崎朋子

緑眩しい 和泉のふもと

広がる青空 流れる小川

希望の歌よ 高らかに

空まで届け 思いのせて

今 生きている 私たちは

果てしなく つながる時の中で

今 生きている 私たちは

ここに生まれて ここで生きてる

笑顔あふれる 和泉の校舎

深まる友情 手と手をつなぎ

夢を語ろう 輝ける

未来へ向かい 歩き出そう

今 生きている 私たちは

遥かなる山脈 仰ぎながら

今 生きている 私たちは

共に進もう 新しい明日へ

共に進もう 新しい明日へ

この小学校に幸あれ

ああ永福小 やさしく つよく

私たちの小学校